

第 122 期

中間事業報告書

平成16年 4 月 1 日から
平成16年 9 月30日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四条町12番8号

株式会社 ロブテックス



会社の概要

平成16年 9月30日現在

設立	大正12年 8月12日
資本金	960,000,000円
発行済株式総数	10,500,000株
本店所在地	東大阪市四条町12番 8号
従業員数	139名
製造販売品目	作業工具 ファスニングツール 工業用ファスナー 切削工具 電設工具

事業所

- 本社／東大阪市瓢箪山町 9番10号 (〒579 - 8051)
☎0729-80-1110(代)
- 本社工場／東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)
☎0729-81-3661(代)
- 大阪営業所／東大阪市瓢箪山町 9番10号 (〒579 - 8051)
☎0729-80-1111(代)
- 東京営業所／東京都板橋区高島平 2丁目 6番 4号 (〒175 - 0082)
☎03-3550-3671(代)
- 名古屋営業所／名古屋市北区八竜町 1丁目 40番地 (〒462 - 0805)
☎052-915-0431(代)
- 福岡営業所／福岡市博多区山王 1丁目 7番 9号 (〒812 - 0015)
☎092-431-0395(代)
- 物流センター／東大阪市四条町 7番 9号 (〒579 - 8053)
☎0729-81-3664(代)

営業事務所

- 札幌事務所／仙台事務所／盛岡事務所／宇都宮事務所
伊勢崎事務所／横浜事務所／静岡事務所／金沢事務所
兵庫事務所／高松事務所／岡山事務所／広島事務所

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご高配をたまわり厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第122期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概要をご報告申し上げます。

当中間期のわが国経済は民間設備投資の増加や個人消費の持ち直しなど景気は回復基調で推移しましたが、当業界におきましては一部に回復の動きが見られますものの、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢の中、当社グループは、「顧客満足の獲得」の達成のため、国内営業部門は新市場開拓部門を加えた営業展開で、海外営業部門では地域別の戦略強化により、お客様毎の明確な対応をスタートさせ、また、生産・開発部門では、本社工場生産部門を子会社鳥取ロブスターツール株式会社に全面移管を完了し、本社工場を開発及び品質保証に特化したファブレス工場への転換を進め、開発力・ブランド力・コスト力強化に取り組んでまいりました。

その結果、当中間期の連結売上高は前年同期比4.3%増の27億2千9百万円（前年同期26億1千8百万円）となりました。利益面では子会社鳥取ロブスターツール株式会社の生産効率が高まったことに増収効果も加わり、営業利益は同61.5%増の2億3百万円（同1億2千6百万円）、経常利益は同98.0%増の

1億4千5百万円（同7千3百万円）となり、特別損失において役員退職慰労金等の発生がありました。中間純利益では6千2百万円（同1千3百万円）となりました。

なお、当中間期の最大の成果は工場移転が子会社鳥取ロブスターツール株式会社に予定通り完了したことであります。これはまだまだ数値には現れておりませんが、今後、その成果が期待できるものと確信しております。

当中間期の業績を事業別に見ますと、金属製品事業では、国内売上において市場開拓型の営業展開や新製品投入により工業用ファスナーが増加したことをはじめ、電設工具につきましても新製品投入効果により増加し、価格競争の激化等により苦戦しておりました切削工具につきましても新製品投入により回復の兆しがみられました。海外売上においてはヨーロッパ向けにファスニングツールが伸長しましたが、韓国向けに電設工具が減少し、金属製品事業の売上高は前年同期比4.7%増の26億3千1百万円（同25億1千4百万円）となり、営業利益は同77.6%増の1億8千6百万円（同1億5百万円）となりました。レジャー事業（ゴルフ練習場）につきましても、売上高では同5.7%減の9千7百万円（同1億3百万円）となり、営業利益は同19.3%減の1千6百万円（同2千万円）となりました。

当社単独の業績につきましては、当中間期の売上高は、前年同期比5.1%増の22億7千7百万円（同21

億6千7百万円)、営業利益で同40.4%増の1億4千8百万円(同1億6百万円)、経常利益で同27.2%増の1億1千6百万円(同9千1百万円)、中間純利益で同39.6%増の4千2百万円(同3千万円)となりました。

今後の経営環境につきましては、原油価格の高騰などの景気減速要因もあり、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

このような見通しの中、当社グループは市場顧客別の営業展開等の推進により、通期の連結業績につきましては売上高58億7千万円、経常利益で3億9千万円、当期純利益で2億円、また、当社単独の業績につきましては売上高48億7千万円、経常利益で2億7千万円、当期純利益で1億2千万円を見込んでおります。

なお、期末の配当金につきましては、1株当たり8円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

平成16年12月

取締役社長

木村士郎



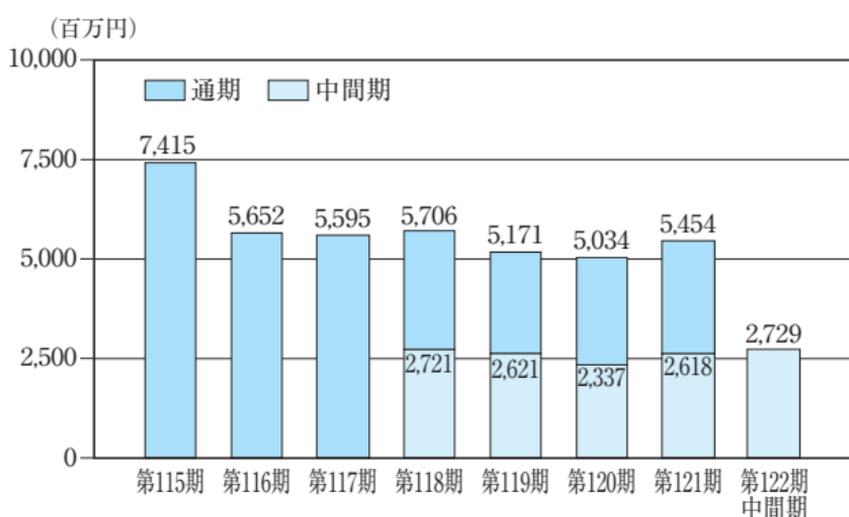
連結業績の推移

● 営業成績

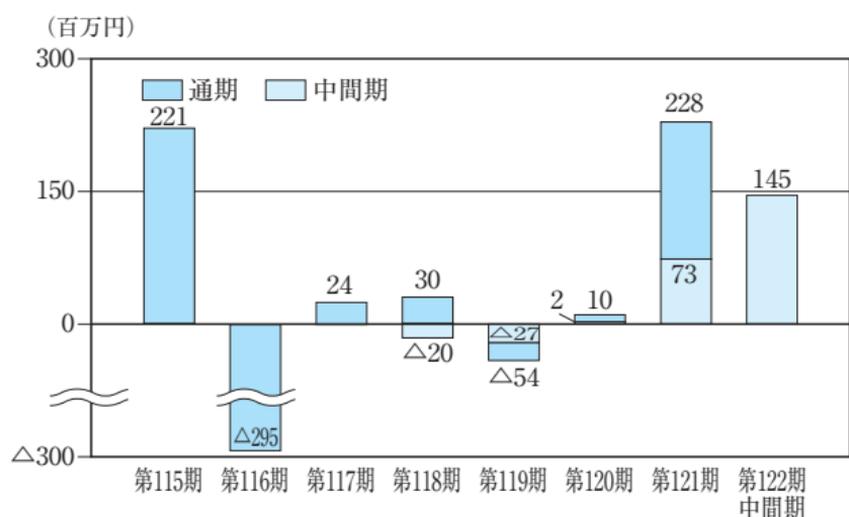
区分	第115期 (平成10年 3月期)	第116期 (平成11年 3月期)	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 中間期 (平成16年 9月期)
売上高 (百万円)	7,415 (—)	5,652 (—)	5,595 (—)	5,706 (2,721)	5,171 (2,621)	5,034 (2,337)	5,454 (2,618)	(2,729)
経常損益 (百万円)	221 (—)	△ 295 (—)	24 (—)	30 (△20)	△ 54 (△27)	10 (2)	228 (73)	(145)
当期純損益 (百万円)	132 (—)	△ 384 (—)	△ 67 (—)	△ 420 (10)	38 (△15)	47 (△68)	73 (13)	(62)
1株当たり 当期純損益 (円)	11.50 (—)	△33.40 (—)	△ 5.85 (—)	△36.53 (0.93)	3.31 (△1.38)	4.23 (△5.97)	6.90 (1.21)	(6.15)

(注) () は中間期の数値であり、第118期中間期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載していません。

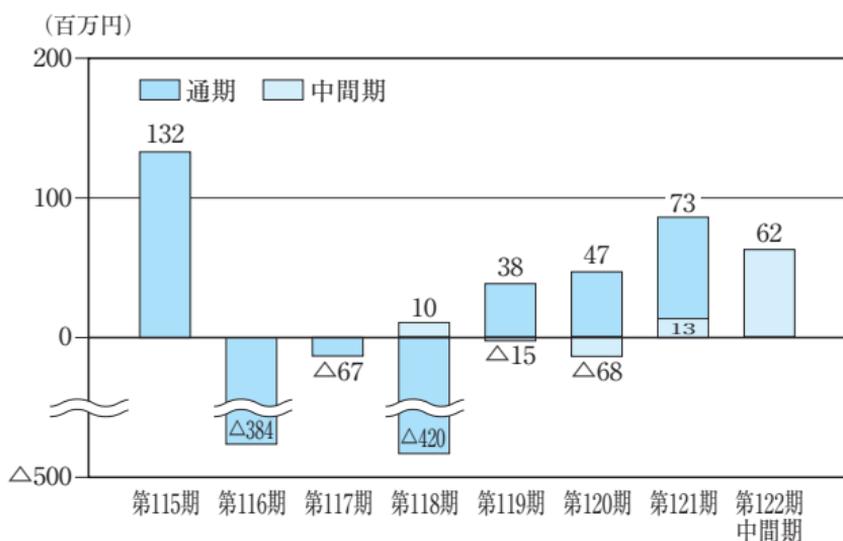
● 売上高



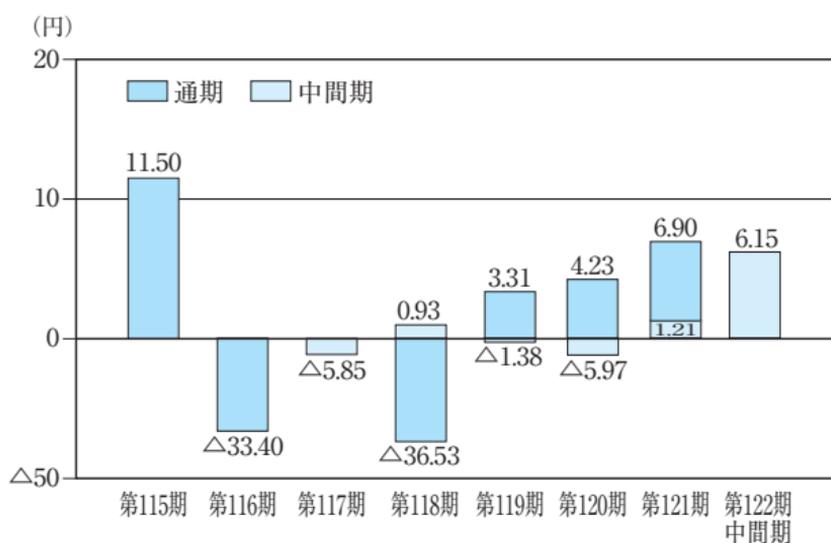
● 経常損益



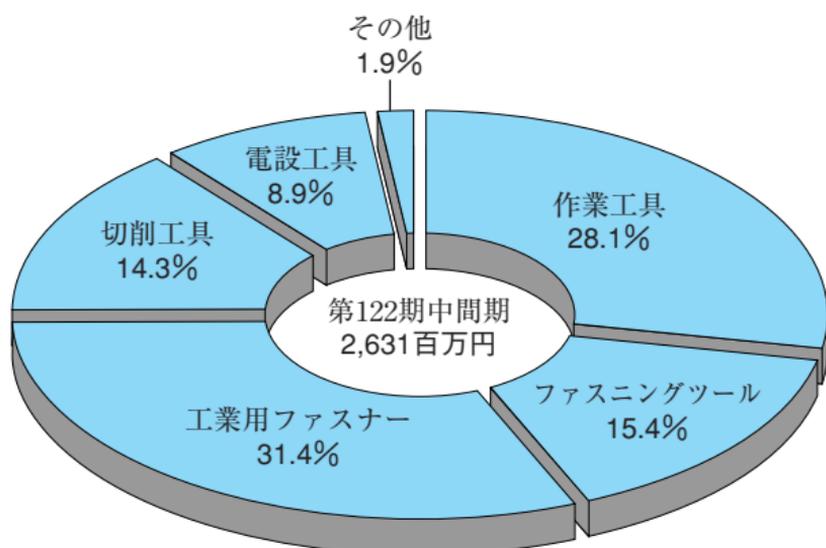
● 当期純損益



● 1株当たり当期純損益



● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



単独業績の推移

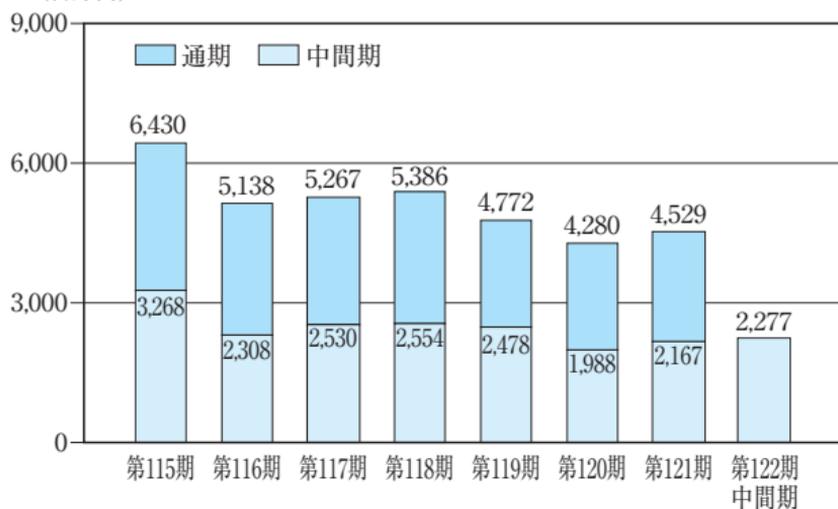
● 営業成績

区 分	第115期 (平成10年 3月期)	第116期 (平成11年 3月期)	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 中間期 (平成16年 9月期)
売上高 (百万円)	6,430 (3,268)	5,138 (2,308)	5,267 (2,530)	5,386 (2,554)	4,772 (2,478)	4,280 (1,988)	4,529 (2,167)	(2,277)
経常損益 (百万円)	130 (107)	△197 (△124)	83 (7)	103 (10)	76 (31)	118 (58)	240 (91)	(116)
当期純損益 (百万円)	51 (52)	△309 (△290)	7 (△41)	△945 (△687)	129 (36)	114 (△39)	87 (30)	(42)
1株当たり 当期純損益 (円)	4.47 (4.58)	△26.88 (△25.22)	0.62 (△3.57)	△82.25 (△59.77)	11.29 (3.14)	10.17 (△3.44)	8.18 (2.77)	(4.14)

(注) () は中間期の数値であります。

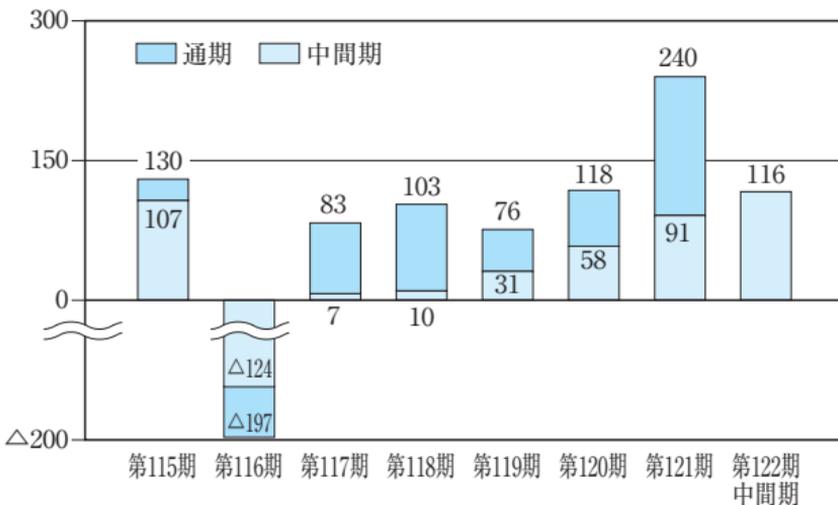
● 売上高

(百万円)



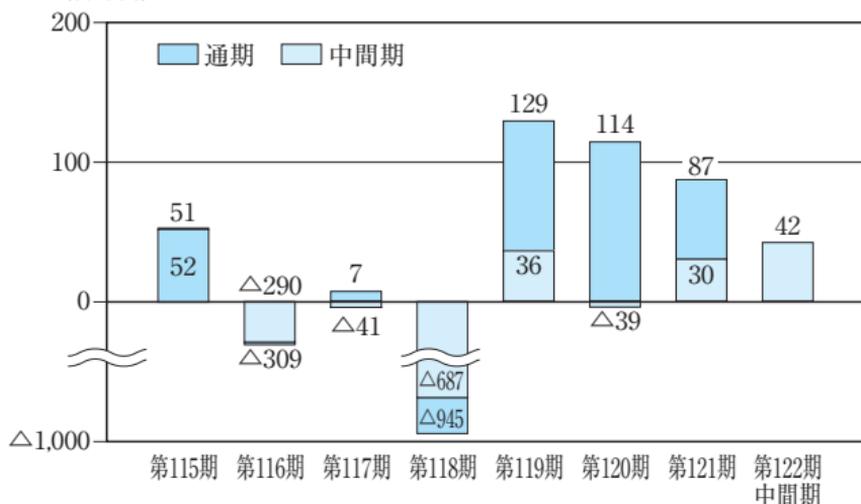
● 経常損益

(百万円)



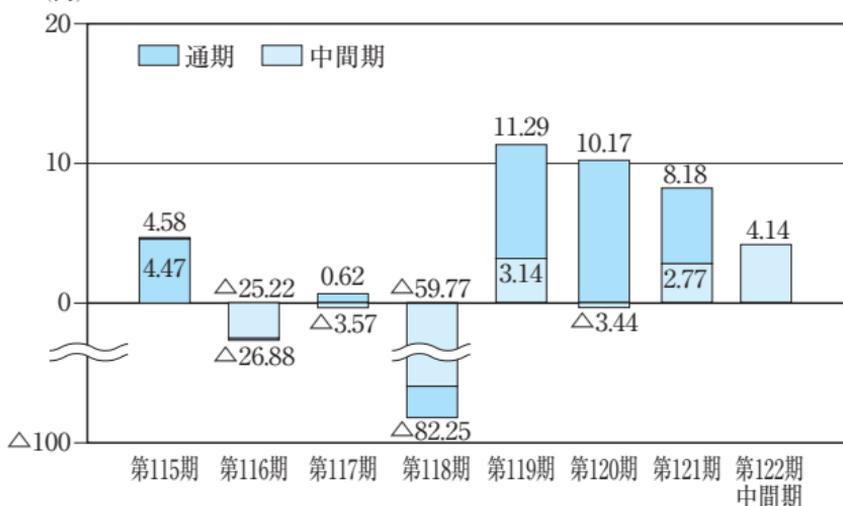
● 当期純損益

(百万円)

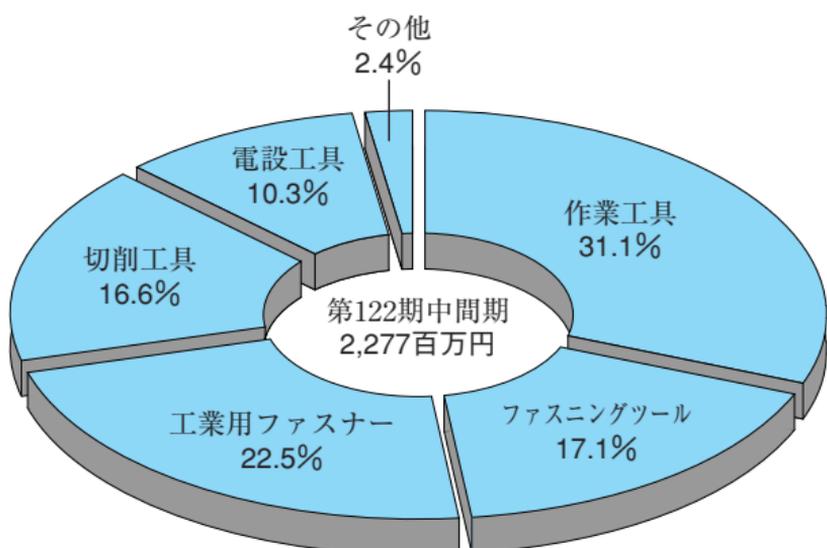


● 1株当たり当期純損益

(円)



● 品種別の売上高構成比



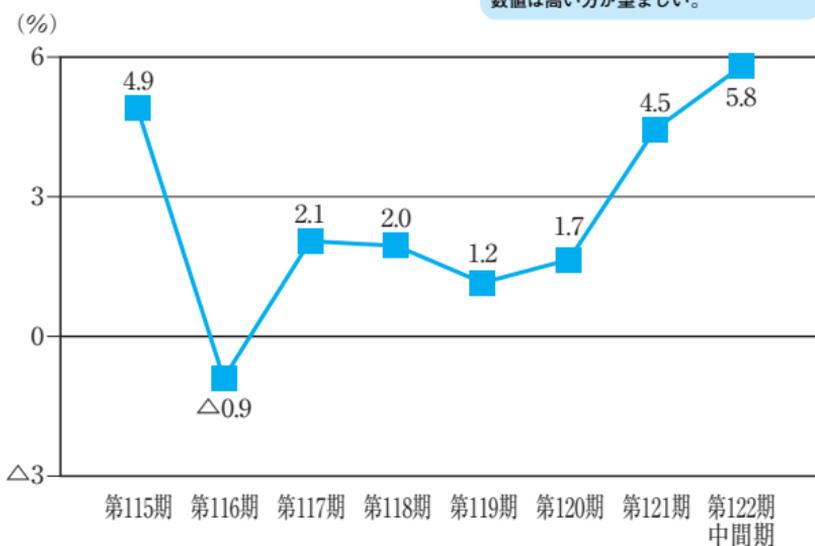
重点経営指標

下記経営指標は、月間損益分岐点売上高を除き、連結決算の経営指標であります。

なお、中間期につきましては、営業利益及び営業キャッシュフローの2倍を通年度金額と見なして算出しております。

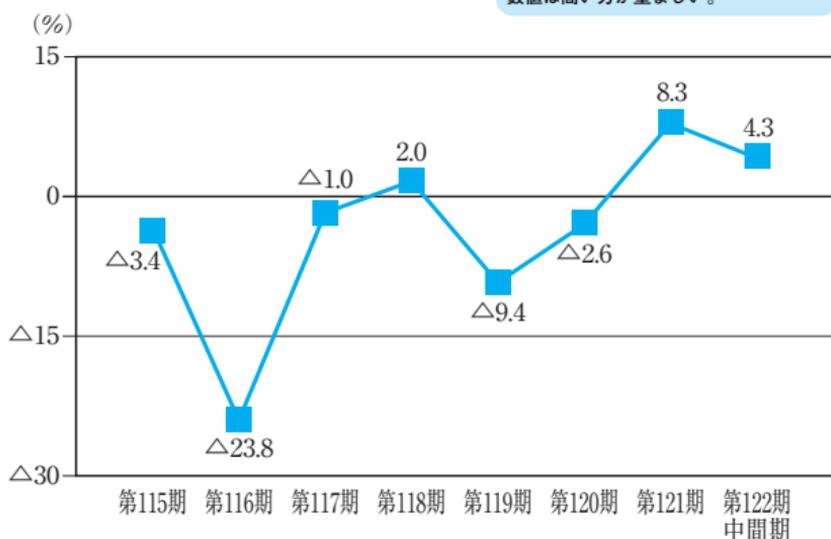
● 収益性 (ROA)

総資本営業利益率=営業利益/総資産
数値は高い方が望ましい。



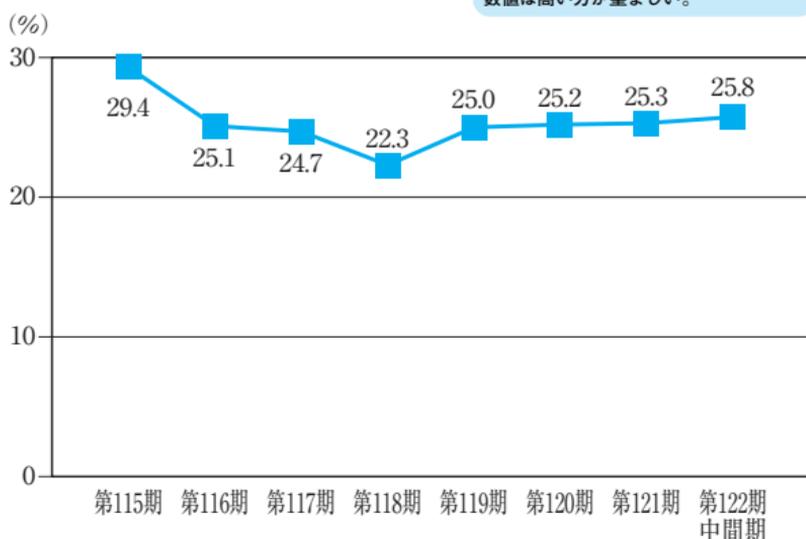
● 成長性 (売上高増加率)

(当期-前期売上高) / 前期売上高
数値は高い方が望ましい。



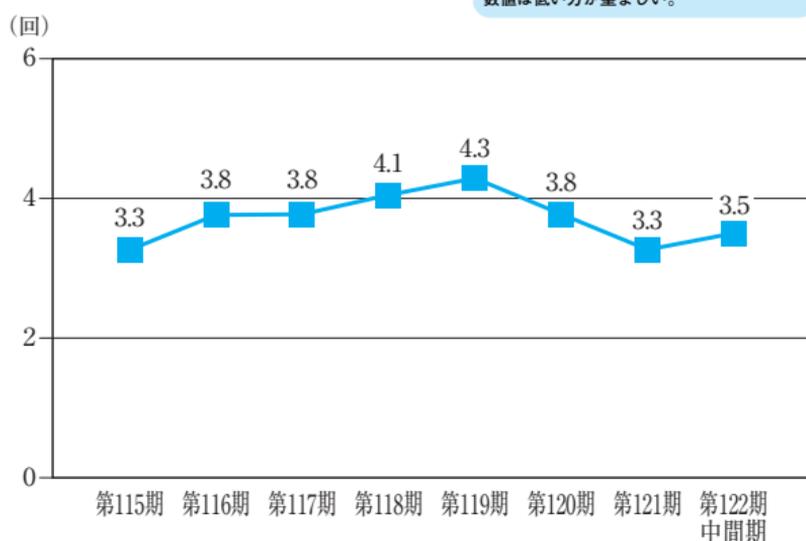
● 安全性（自己資本比率）

自己資本比率＝自己資本／総資本
数値は高い方が望ましい。



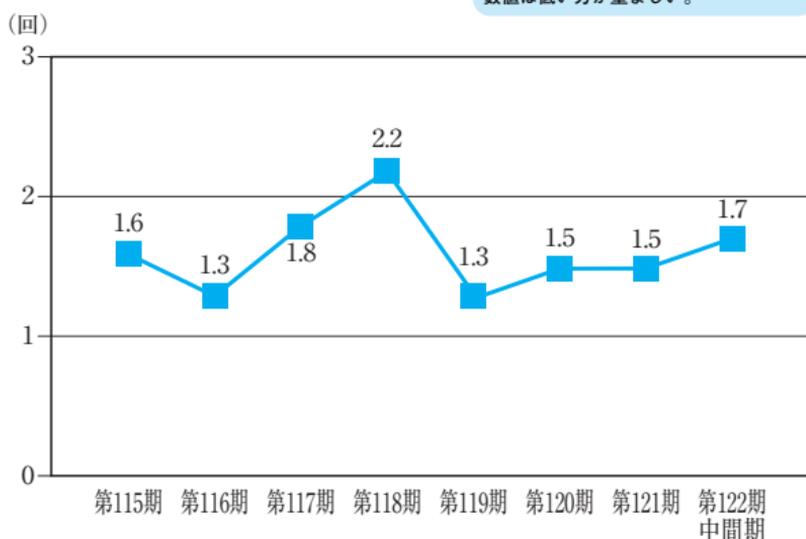
● 効率性（棚卸資産回転期間）

棚卸資産回転期間＝棚卸資産／月平均売上高
数値は低い方が望ましい。



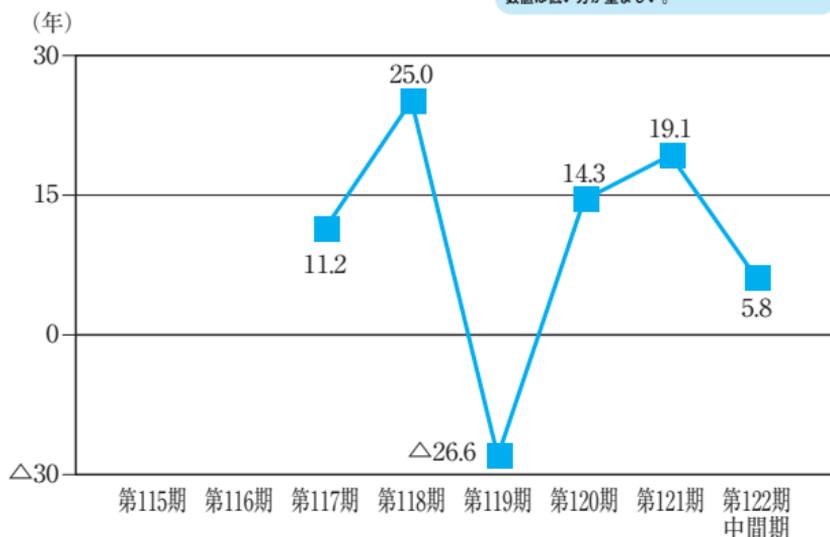
● 効率性（仕入債務回転期間）

仕入債務回転期間＝仕入債務／月平均売上高
数値は低い方が望ましい。

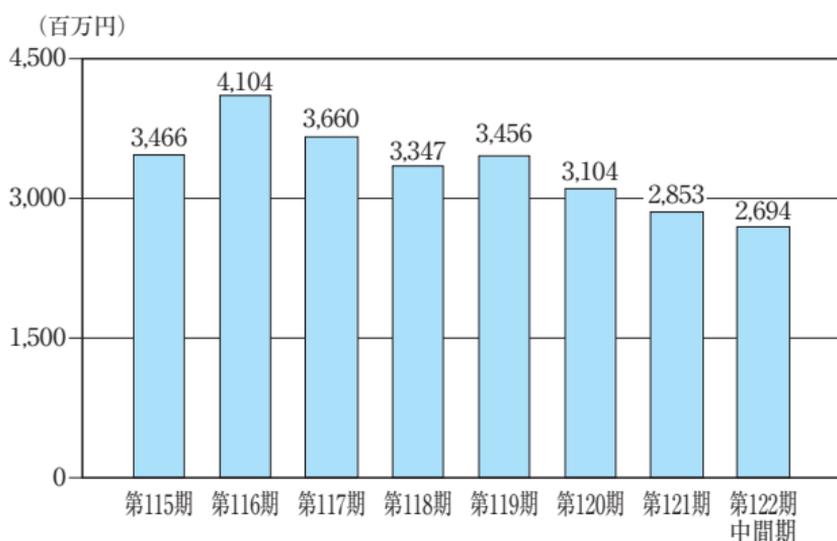


● 債務償還能力（債務償還年数）

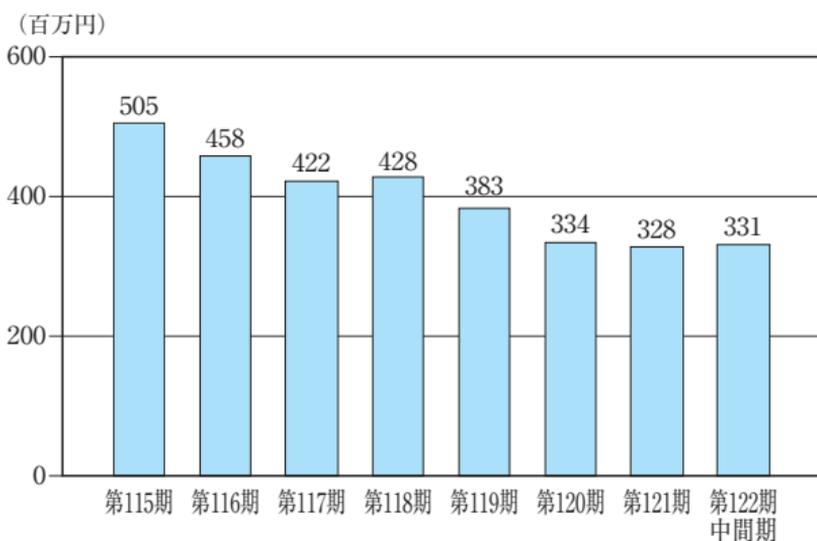
債務償還年数＝有利子負債／営業キャッシュフロー
数値は低い方が望ましい。



● ネット有利子負債の推移



● 月間損益分岐点売上高



連結決算情報

● 連結子会社の状況

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
株式会社ロプテックス ファスニングシステム	10百万円	70%	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業
鳥取ロプスター ツール株式会社	50	100	金属製品製造業
株式会社ロプエース	50	100	ゴルフ練習場

● 中間連結貸借対照表

平成16年9月30日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,123,656	流動負債	3,249,677
現金及び預金	1,228,992	支払手形及び買掛金	756,355
受取手形及び売掛金	1,107,408	短期借入金	2,072,126
たな卸資産	1,609,039	一年内償還社債	70,000
繰延税金資産	33,955	未払金	152,664
その他	144,331	未払費用	135,945
貸倒引当金	△ 70	未払法人税等	39,438
固定資産	2,851,199	その他	23,146
有形固定資産	2,496,840	固定負債	1,914,304
建物及び構築物	1,428,305	社債	860,000
機械装置及び運搬具	39,759	長期借入金	1,020,984
工具器具及び備品	31,657	退職給付引当金	13,673
土地	954,890	その他	19,647
建設仮勘定	42,227	負債の部合計	5,163,982
無形固定資産	8,981	(少数株主持分)	
投資その他の資産	345,377	少数株主持分	10,743
投資有価証券	52,513	(資本の部)	
その他	309,096	資本金	960,000
貸倒引当金	△ 16,232	資本剰余金	491,045
繰延資産	2,704	利益剰余金	420,361
社債発行費	2,704	その他有価証券 評価差額金	9,863
資産の部合計	6,977,560	自己株式	△ 78,435
		資本の部合計	1,802,835
		負債、少数株主持分及び資本合計	6,977,560

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 中間連結損益計算書

平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	金 額	
経常損益の部	営業損益の部	売上高	2,729,622
		売上原価	1,869,045
		売上総利益	860,576
		販売費及び一般管理費	656,856
		営業利益	203,720
	営業外損益の部	営業外収益	
		受取利息及び配当金	863
		デリバティブ評価益	4,745
		その他	8,098
		13,708	
	営業外費用		
	支払利息	45,570	
	売上割引	21,439	
	その他	4,970	
	71,979		
	経常利益	145,449	
特別損益の部	特別損失		
	国定資産除却損	6,776	
	役員退職慰労金	23,750	
	その他	14,565	
	45,092		
税金等調整前中間純利益		100,356	
法人税、住民税及び事業税		39,135	
法人税等調整額		△ 3,115	
少数株主利益		1,639	
中間純利益		62,697	

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

中間単独貸借対照表

平成16年9月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,558,445	流動負債	3,097,826
現金及び預金	1,167,254	支払手形	430,825
受取手形	144,248	買掛金	264,282
売掛金	846,499	短期借入金	1,062,100
商品及び製品	813,290	一年内返済長期借入金	1,010,026
原材料	89,561	一年内償還社債	70,000
仕掛品	106,954	未払金	110,897
貯蔵品	22,089	未払費用	100,522
未収入金	191,952	未払法人税等	27,307
繰延税金資産	45,657	その他の流動負債	21,864
その他の流動資産	131,007	固定負債	1,900,031
貸倒引当金	△ 70	社 債	860,000
固定資産	3,579,238	長期借入金	1,020,984
有形固定資産	2,419,694	その他の固定負債	19,047
建 物	959,276	負債の部合計	4,997,857
構 築 物	402,626	(資本の部)	
機械及び装置	39,307	資 本 金	960,000
車両及び運搬具	452	資本剰余金	491,045
工具器具及び備品	27,445	資本準備金	491,045
土 地	952,010	利益剰余金	760,058
建設仮勘定	38,575	利益準備金	176,019
無形固定資産	7,123	任意積立金	475,000
投資その他の資産	1,152,420	別途積立金	475,000
投資有価証券	52,361	中間未処分利益	109,039
子会社株式	107,000	株式等評価差額金	9,862
長期貸付金	1,035,543	自 己 株 式	△ 78,435
繰延税金資産	86,850	資本の部合計	2,142,531
その他の投資等	194,643	負債及び資本の部合計	7,140,389
貸倒引当金	△ 323,978		
繰延資産	2,704		
社債発行費	2,704		
資産の部合計	7,140,389		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

中間単独損益計算書

平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	金 額	
経 常 損 益 の 部	営業収益		
	売上高		2,277,816
	営業費用		
	売上原価	1,608,169	
	販売費及び一般管理費	520,672	2,128,841
	営業利益		148,975
	営業外収益		
	受取利息及び配当金	5,856	
	受取家賃	25,030	
	デリバティブ評価益	4,745	
その他の営業外収益	3,587	39,219	
営業外費用			
支払利息	45,570		
売上割引	21,439		
その他の営業外費用	4,705	71,714	
経常利益		116,480	
特別 損益 の 部	特別損失		
	固定資産除却損	6,776	
	役員退職慰労金	23,750	
	その他の特別損失	14,565	45,092
税引前中間純利益			71,387
法人税、住民税及び事業税			27,000
法人税等調整額			2,202
中間純利益			42,185
前期繰越利益			66,853
中間未処分利益			109,039

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

当中間期における代表的**新商品**

バイメタルホルソー



- ・幅広い板材に対応した穴あけが可能
- ・チタンコーティングで切れ味良く、コストパフォーマンス抜群

エビモンゴジブサムアンカー

- ・業界初！
下穴なしで硬質の石膏ボードにしっかり固定する金属製アンカー



エビモンゴGLアンカー

- ・GL工法に適した樹脂製アンカー



- ・軽量&コンパクト設計で、手にフィットするポケットサイズ
- ・持ち運びに便利で小回り作業に最適
- ・ハンドル操作も軽く、よく使われる端子サイズを最適に配列

ミニ圧着工具シリーズ

株式事項

(1) 期首現在株主数1,266名、中間期末現在株主数1,229名（期中37名減少）

(2) 当中間期中名義書換件数79件、同株式数488,092株

(3) 株式分布状況（平成16年9月30日現在）

	区 分	株 主 数	%	株 式 数	%
所 有 株 主 数 別	1,000株未満	142名	11.55	36,492株	0.35
	1,000株以上	809	65.83	1,355,548	12.91
	5,000株以上	135	10.98	843,652	8.03
	10,000株以上	114	9.28	2,144,902	20.43
	50,000株以上	12	0.98	764,072	7.28
	100,000株以上	17	1.38	5,355,334	51.00
所 有 者 別	金 融 機 関	6	0.49	420,366	4.00
	証 券 会 社	9	0.73	80,000	0.76
	その他の法人	74	6.02	2,135,373	20.34
	個人その他	1,140	92.76	7,864,261	74.90
区 分 合 計		1,229	100.00	10,500,000	100.00

役 員

平成16年9月30日現在

取締役会長 (代表取締役)	地 引 啓
取締役社長 (代表取締役)	木 村 士 郎
常務取締役	平 田 正 紘
取 締 役	米 川 修 平
取 締 役	木 村 誠 治
取 締 役	林 邦 男
取 締 役	行 俊 直 彦
監査役(常勤)	辻 川 尚
監 査 役	稲 垣 貞 男
監 査 役	森 岡 宏 亘
監 査 役	大 森 利 治

エビ印工具



LOBSTER

株 主 メ モ

決 算 期	毎年 3 月 31 日
利益配当株主確定日	3 月 31 日
中間配当株主確定日	9 月 30 日
定 時 株 主 総 会	6 月中に開催
名義書換代理人	株式会社だいこう証券ビジネス
同 事 務 取 扱 場 所	株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目 4 番 6 号 電話 フリーコール 0120-255-100
同 取 次 所	株式会社だいこう証券ビジネス全国各支社
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表ならびに損益計算書のホーム ページアドレス http://www.lobtex.co.jp